

総務

一般会計補正予算中、庁舎耐震改修計画策定経費九百二十四万円について

〔質問〕 今回の耐震改修計画による耐震補強の理由は。〔答弁〕 昨年の耐震診断の結果、本庁舎のコンクリート強度は極めて良好であった。本庁舎は鉄骨鉄筋コンクリート造で、建設から三十五年経過しているが、耐

震補強を実施することにより、今後三十五年から四十年は十分に使用に耐えうることを認識している。

同予算中、水道料金不均衡対策経費千二百三十六万円について

〔説明〕 水道局と事業体が異なる川副・東与賀・久保田町の水道料金が不均一であるため、当面、基本料金の差額の二分の一を補助したい。

文教福祉

佐賀市学校給食センター（仮称）新築（建築）工事請負契約の一部変更について

〔質問〕 床の様変更とのことだがどのような変更か。〔答弁〕 当初、調理員の転倒防止のため、表面に凸凹をつけたすべりにくい床を考

がわかり、衛生管理が難しくなることから、凸凹のない平らな床に変更するものである。

〔質問〕 こういう施設に凸凹のある床を計画するのが疑問に思う。当初の計画そのものが間違いではなかったのか。

〔答弁〕 作業する際には重いものを抱えたりもするので、当初は床に、ある程度摩擦ができるように凸凹をつける方式を考えていた。

〔質問〕 今回はあくまでも暫定措置であつて、根本的な料金格差の解決に向けて検討するとの話であつた。

〔説明〕 今回の補助の発端は、合併協議の中で、南部三町の水道料金を佐賀市水道局の料金に近づけてほしいとの声が出たことにある。そ

常任委員会

しかし、調理業者から、実際に調理を行う際に管理上ほこりがたまって衛生が保たないという話があり、協議をした上で変更した。

ここで、財政的な制約もあつたために、まずは基本料金の差額の半額補助から進めたいと思つた。

今後、佐賀東部水道企業団及び西佐賀水道企業団の料金値下げも考えられるし、全体的な水道料金についても一緒に考えていく必要がある。今後の展開によってはまた違う方向での考え方も出てくると思うが、まだそこまでの具体的な検討を

〔質問〕 専決処分について（佐賀市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

〔質問〕 以前は地方税法が変わつても条例を数年据え置いていたと思う。このように数年改正を遅らせて、専決処分とせずに、議会にきちんとかけるといふ議論はなされないのか。〔答弁〕 今回は財政状況や軽減措置等もあつたので、

しているわけではない。〔意見〕 同じ佐賀市民なので、将来的には統一料金となるよう努力してほしい。

〔審査結果〕 第四七号議案 一般会計補正予算について、窓乃梅跡地等整備事業のう



ち、市道拡幅関連経費以外に充当する基金繰入金を減額する修正案が出されたが、修正案は否決。その他の議案はそれぞれ可決・承認すべきものと決定。

専決処分をやむを得ずに行なつた。今後、国に対して、早期の対応をお願いして、できるだけ議会に諮って改正したいと考えている。

〔質問〕 非自発的失業者の軽減は良い部分だと思つている。しかし、もともと国保ですつと負担が厳しいという思いもしながら、結局倒産してしまつた事業者などがあつて、そういう方も職を失つていくことになるが、対象にはならないのか。

〔答弁〕 その場合は非自発的失業者には入らない。しかし、平成二十一年度に失業者減免制度を設けたので、この制度を運用していくことで対応していく。

〔審査結果〕 すべての議案について、原案を可決または承認すべきものと決定。



中学校給食の試食会

経済企業

土地改良事業の変更に
ついて

〔質問〕工事の概要、概算事業費が変わるのは理解するが、最終施行年度を平成十六年度から平成二十三年度に改めるとなれば、もっと早い時期に施行年度だけでも変更するべきではなかったか。

〔答弁〕もっと早い時期に変更すべきであった。

一般会計補正予算中、やまびこの湯看板移送工事費百三十万円につ
いて

〔質問〕今の移設予定地では、国道を通る人には見えにくいので、移設地が適切でないのではないか。

〔答弁〕現状と比べると見にくくなると思うが、屋外広告物条例に抵触しない範囲で、精いっぱい見やすいものを設置できる場所に計画している。

同予算中、窓乃梅跡地等整備事業二億四千三百九十万四千円につ
いて

〔質問〕国保連合会の百人ぐらいの職員が窓乃梅跡地に入るにより、市の目指す中心市街地の活性化につながるのか。

〔答弁〕百人もの就業の場が誕生するため、非常に効果が大いと感じている。

国保連合会に転売する予定だが、市ではなく国保連合会等が事業主体となって実施できないのか。

〔答弁〕権利関係を整理して渡す必要と競売の取り下げなどスケジュールの問題があることから、市が買い上げた後に売却する予定。

〔質問〕税金を使って投資し、それを転売するときに、大きく差損が発生すれば市民の理解が得にくいのでは。

また、誘致に関する一定の基準づくりが必要では。

〔答弁〕できる限り安く購入し、できる限り適正価格で買い上げてもらうように交渉していく。誘致に関する一定の基準づくりに関しては、今後検討する。

〔審査結果〕第四七号議案 一般会計補正予算について、窓乃梅跡地等整備事業のうち、市道拡幅関連経費以外の経費を減額し、二千三百八十三万二千円とする修正



窓乃梅跡地

案が出されたが否決。その後、すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。

建設環境

佐賀市下水浄化センター
ター消化ガス発電事業
の契約の締結について

〔質問〕随意契約に至った経過は。

〔答弁〕昨年十二月にプロポーザル方式で公募。機種選定委員会が第一優先交渉権者を決定。今年度に入り仮契約に至った。プロポーザルを行った時点で、競争原理が働いており、今回随

〔質問〕事業費回収にどれくらいの期間がかかるか。

〔答弁〕設備の導入により電気料金が削減でき、事業費ベースでは約十三年で回収できる。また、国からの交付金が事業費の五五%なので、それを加味すると、約六年で回収できる。

〔質問〕地元業者への発注は行われるか。

〔答弁〕本体工事は契約相手方の本社工場で行われる

常任委員会

が、現地工事のうち、低圧の電気工事と配管工事および土木工事は、市内の業者にも受注の可能性がある。

一般会計補正予算中、ごみ処理施設統廃合関連経費三千四百万円につ
いて

〔説明〕久保田地区のごみ受け入れに伴う清掃工場周辺の環境整備で、太陽光発電システムの設置補助や、地元から要望があった道路



環境センター

〔質問〕各自治会から出された要望の取り扱いは。

〔答弁〕各自治会の代表が

集まって検討し、優先順位の高いものから整備する。

〔質問〕地域環境整備は、以前も予算をつけていたが、その事業は終わっているか。

〔答弁〕終わっていない部分があるが既決予算で行う。今回の補正から年次的に整備する分は、新たに予算計上を行い実施していく。

繰越明許費繰越計算書の報告について

〔意見〕事業を行う際には、いろんな場合を想定した上

で工期等を設定し、繰越明許費が多額に発生しないように努力すべきである。

〔答弁〕順序立ててやれる部分はもっと事前の調整をやっておくべきだと考える。単年度予算主義の原則が崩れないようにしたい。

〔審査結果〕すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。

※3 プロポーザル方式：業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定・契約する方式のこと。

議案審議結果一覧

| 議案番号 | 議案名 | 審議結果 |
|--|--|---------|
| 47 | 平成22年度佐賀市一般会計補正予算(第1号) 補正額 5億4,090万円 | 賛成多数で可決 |
| // | 平成22年度佐賀市一般会計補正予算(第1号)修正案 窓乃梅跡地等整備事業2億4,390万円のうち、跡地購入経費等2億2,007万円を減額 | 賛成少数で否決 |
| 補正予算 | 48 平成22年度佐賀市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 補正額 1,400万円 | 全会一致で可決 |
| 49 平成22年度佐賀市公共下水道特別会計補正予算(第1号) 補正額 876万円 | | |
| 50 平成22年度佐賀市特定環境保全公共下水道特別会計補正予算(第1号) 補正額 82万円 | | |
| 51 平成22年度佐賀市農業集落排水特別会計補正予算(第1号) 補正額 40万円 | | |
| 52 平成22年度佐賀市市営浄化槽特別会計補正予算(第1号) 補正額 22万円 | | |
| 53 平成22年度佐賀市自動車運送事業会計補正予算(第1号) | | |
| 54 平成22年度佐賀市水道事業会計補正予算(第1号) | | |
| 条例 | 55 佐賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び佐賀市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致で可決 |
| 56 職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例 | 賛成多数で可決 | |
| 57 佐賀市市税条例の一部を改正する条例 | | |
| 58 佐賀市国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 全会一致で可決 | |
| 59 佐賀市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例 | | |
| 60 佐賀市公民館条例及び佐賀市立図書館条例の一部を改正する条例 | | |
| 一般 | 61 財産の無償譲渡について 旧東与賀町内(55筆) | 全会一致で可決 |
| 81 土地改良事業の施行について 佐賀中部嘉瀬地区、佐賀中部城西地区、佐賀中部東与賀地区 | | |
| 84 土地改良事業の変更について 施行年度 平成16年度→平成23年度 工事概要 10.0ヘクタール→9.4ヘクタール 金額 1億2,000万円→1億1,632万円 | | |
| 85 市道路線の廃止について 為重庄屋給橋線ほか18路線 | | |
| 86 市道路線の認定について 寺井津バイパス為重線ほか32路線 | | |
| 87 諸富中学校校舎改築(建築)工事請負契約の一部変更について 金額 4億5,675万円→4億5,888万円 工期 7月31日→8月31日 | | |
| 88 佐賀市学校給食センター(仮称)新築(建築)工事請負契約の一部変更について 金額 2億7,384万円→2億8,135万円 | | |
| 89 佐賀市学校給食センター(仮称)新築(空調設備)工事請負契約の一部変更について 金額 1億5,419万円→1億5,526万円 | | |
| 90 佐賀市下水浄化センター消化ガス発電事業の契約の締結について 金額 2億9,254万円 ヤンマーエネルギーシステム株式会社 | | |
| 91 付替市道鷹ノ羽小ヶ倉線受託合併工事委託契約の締結について 金額 1億9,340万円 九州地方整備局 | | |
| 92 専決処分について(佐賀市市税条例の一部を改正する条例) | | |
| 93 専決処分について(佐賀市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | | |
| 人事 | 94 佐賀市固定資産評価員の選任について 本告 信(兵庫町大字瓦町) | |
| ※事件訂正承認願 | 第12号議案 平成22年度佐賀市自動車運送事業会計予算 (訂正内容:他会計からの繰入金 2億617万円→2億914万円) | 全会一致で承認 |

※は6月7日に議決、その他は6月25日に議決。



議員在職十年

松井千福本亀西
尾上綿島田井村
和雅正龍耕一雄嘉
男子明一治宣
前前議議員議員

永年にわたり市議会議員の職にあつて、市政の振興に努めた功績が認められ、次の方々が表彰されました。

全国市議会
議長会表彰